

## 「JOMOバスケットボールクリニック」の拡充について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、かねてより「バスケットボールの振興」と「地域社会との調和」に資することを目的として、中学生を対象としたバスケットボール指導教室「JOMOバスケットボールクリニック」を開催しておりますが、このたび、社会貢献活動強化の一環として、2005度から開催頻度や内容を大幅に拡充することといたしました。
2. 社は、1995年から当社女子バスケットボール部「JOMOサンフローズ」(注)の現役選手を中心としたスタッフによるクリニックを年4回程度開催してまいりましたが、現役選手を中心とするため、開催期間や頻度が限定され、全国各地からの要望に十分に答えられない状況にありました。  
(注) JOMOサンフローズ  
1969年創部。Wリーグ(日本リーグ)優勝10回、全日本総合選手権優勝13回。
3. こうした中、クリニック開始から10年を経たことを機に、引退した選手で専任スタッフを編成し、年間60～70回程度開催することにより、全国のバスケットボールファンの期待に応えることといたしました。  
具体的には、従来から行っているクリニックに加え、特定のチームに対して複数回指導する強化コースや受講者の年齢・性別を一切制限しないコースを新しく設け、それらを通年で開催してまいります。
4. 新設するJOMOバスケットボールクリニックの概要は次のとおりです。
  - (1) チーム強化コース
    - 1) 対象: 中学校のバスケットボール部(20名程度/回、男女別)
    - 2) 内容: チームの上達状況に応じて複数回(3～6回)クリニックを実施
    - 3) 期間: 通年(チームごとに2～3ヶ月、延べ年間50回程度を予定)
  - (2) 1dayクリニックコース
    - 1) 対象: 特に制限なし(20～80名程度/回)
    - 2) 内容: 受講者のレベルに応じて2時間程度のクリニックを実施
    - 3) 期間: 通年(年間10～15回を予定)
  - (3) その他: 専任スタッフは、萩原美樹子(元WNBA選手、アトランタオリンピック出場)、大山妙子(アトランタ・アテネオリンピック出場)、楠田香穂里(アテネオリンピック出場)、他数名を予定。
5. 上記クリニックの応募方法・条件は次のとおりです。
  - (1) 応募資格: 申し込み者は、チームの顧問・監督・コーチ、行政機関、バスケットボール協会の方に限ります。
  - (2) 応募方法: 当社ウェブサイト([http://www.j-energy.co.jp/jomo\\_clinic/](http://www.j-energy.co.jp/jomo_clinic/))にて、必要事項を記入のうえご応募ください(2月25日から申込受付開始予定)。
  - (3) 費用負担: スタッフの派遣費用は当社が負担します。会場費・スポーツ保険加入費は受講者側の負担となります。

以上